

オレンジ通信 Vol.11

佐々木まゆみ市議会活動レポート

2015年5月発行

発行元／仙台市議会公明党市議団 仙台市議会議員佐々木まゆみ

仙台市宮城野区幸町2-21-11 TEL022-707-7462 メールアドレス sasaki@sendai-komei.jp



「人間の復興」はこれから、 私たちはどこまでも寄り添い続けます。



ささき 佐々木まゆみのプロフィール

昭和39年7月 仙台市生まれ
昭和52年3月 仙台市立福室小学校卒業
昭和55年3月 仙台市立高砂中学校卒業
昭和58年3月 宮城県塩釜女子高等学校
(現 塩釜高等学校) 卒業
27年間、民間企業の第一線で活躍
平成23年8月 仙台市議会議員初当選
(宮城野選挙区)

役 職 都市整備建設委員会委員、
エネルギー政策調査特別委員会委員、
広報委員会委員、
公明党宮城県本部女性局次長、
公明党宮城野西支部支部長

家 族 母と二人暮らし

趣 味 ソフトテニス、
音楽鑑賞、旅行

©KOMEITO



平成27年度、第一回定例会が3月6日、終了しました。プレミアム商品券をはじめ多数の議案が出された定例会でした。私は今回は予算質疑で質問させて頂きました(中面記載)。取り上げた内容には、公明党仙台市議団として地道に推進してきた新規・拡大事業も多く含まれ市政への継続した取り組みが実りつつあることを実感します。

中でも、地方創生の切り札として強力に推進してきたプレミアム商品券は仙台市としても2割増しで7月11日、発行が決定しています。

これからも皆様の声を市政に活かし住み良い仙台市構築を更に進めてまいります。

本年、4度目の3月11日を迎えました。お一人お一人にとって、様々な思いの4年間であったと思います。5年目を迎える本年、仙台市の復興計画は最終年度を迎えます。

復興公営住宅などハード面は進んでいるように見えますが、「人間の復興」はいよいよこれからです。

新しいコミュニティづくり、就労対策、心のケア等、被災された皆様が本当の復興を成し遂げるまでどこまでも寄り添い続けます。

仙台市議会議員
佐々木まゆみ

2割増「プレミアム商品券」 7月11日発行へ

個人消費が伸び悩む中、公明党は国の経済対策を活用し、「プレミアム付き商品券」として発行を進めてきました。これまで、全国の地域や、商店街などで効果が実証されてきました。仙台市でも今年7月11日に、2割増し商品券を発行することになり、地域経済の活性化の起爆剤になると期待されています。



平成27年度 第一回定例会予算特別委員会

平成27年2月26日

地域を守る消防団の活動充実を!

【佐々木まゆみ議員】消防団装備拡充整備について。
平成25年12月に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が成立し、より一層の人材確保を求められている。本市としても新年度予算が組まれているが、詳細はどうか。

【消防局総務課長】導入から17年以上経過し経年劣化が進んでいる活動服を視認性・機能性が高い新たな活動服に更新する他、災害活動における受傷を防止するための活動用手袋や津波・水害から消防団員の安全を確保するためのライフジャケットを全団員に配備する。また、双方向通信可能な無線機器を配備するにあたり、本市に適した機器を選定するための無線伝搬調査などを行っていく。

【佐々木まゆみ議員】今回の法改正に伴い、本市としても、消防団員に関する条例の一部改正(案)が提出されているが、その詳細はどうか。

【消防局総務課長】今回の改正は「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を踏まえ、消防団員の処遇改善及び消防団への加入促進を図るために行うものである。

消防団員が消防活動を行った際に支払われる出場報酬については、東日本大震災での教訓から、従事時間が8時間を超える場合の支給額を交付税単価の7,000円に引き上げる他、消防団員の入団要件について、これまで「市内居住者」だったものを、昨年11月に改正された国の条例に合わせ、「消防団の管轄区域に居住し、

勤務または通学する者」が消防団に加入できるよう、入団要件を緩和する内容の改正となっている。

【佐々木まゆみ議員】埼玉県狭山市では「応援します!消防団」として、地域全体で支える「消防団応援ショップ事業」を平成23年度から実施している。これは、同事業に賛同する飲食店などの事業所において、消防団員が団員証を提示すると、飲食代の割引などの特典を受けることができ、病院も登録されており、団員の家族を含めて脳ドックや肺ドックの費用が割引かれ、現在、市内30の事業所が登録され好評を博している。

こうした取り組みもあり、狭山市では平成26年度は、過去10年間で最高の313人に増え、増加に転じている。本市としても、地域発で商店街等を巻き込んだの取り組みが必要と考えるがどうか。

【消防局総務課長】消防団員確保については今回の「消防団強化緊急事業五ヶ年計画」により、一定程度、成果があるものとする。狭山市の例も参考に、仙台市の特性に合わせた取り組みについて幅広く検討していく。

【佐々木まゆみ議員】京都市では、平成23年度から高校生を対象とした消防団への体験入団を実施している。本市としてはより地域密着に繋がる中学生からの体験入団を取り組んでどうか。

【消防局総務課長】これまで中学生に対しては、学校において実施される防災訓練や消防訓練などの機会を捉え、町内会や消防団と連携しながら地域防災に関する知識や技能などを共に学んできたが、今後は、こうした場を活用しながら、実際の体験をさせるなど、中高生が消防団活動への理解を深める取り組みについて検討していく。

【佐々木まゆみ議員】消防団員を雇用する事業所への支援が必要と思うがどうか。

【消防局総務課長】社会貢献の証である認定証及び表示証を交付し、事業所の社屋等に掲示したり、事業所名をホームページに掲載し公表するなど、事業所のイメージアップに寄与している。

また、市発注工事における総合評価一般競争入札において、地域貢献活動等の実績を評価する優遇措置が受けられることとなっている。

避難所でもある学校設備の改善を!

【佐々木まゆみ議員】学校保健室へのエアコン整備について。今後の整備計画はどうか。

【教育局学校施設課長】平成24年度より、小学校を中心に整備してきたが、引き続き27年度及び28年度で中学校にも整備することとしている。

【佐々木まゆみ議員】小学校の音楽室のエアコン整備計画はどうか。

【教育局学校施設課長】音楽室は防音上、窓を閉めなければならない場合があり、エアコン整備を順次進めてきたが、震災復旧を優先せざるを得なかったことから、計画が進まないままとなっている。音楽室にエアコンが未整備の小学校55校について、27年度に11校分の設計業務を進め、28年度から5カ年計画で整備を進めていく。

【佐々木まゆみ議員】体育館のトイレ改修設計費について。10ヶ年計画でひろびろトイレの新設と既存のトイレの洋式化を図るとしている。設計する上での整備内容はどうなっているのか。

【教育局学校施設課長】学校体育館のトイレについては、避難所としての利用も想定し「ひろびろトイレ」の設置や、既存トイレの洋式化も進めていく。

【佐々木まゆみ議員】光熱費の大幅な節約として、今後体育館へ整備するひろびろトイレに「人感センサー」を設置してはどうか。

【教育局学校施設課長】今後整備を行う体育館のひろびろトイレについては人感センサーによる自動点灯照

明設備を設計に盛り込んで参りたい。

【佐々木まゆみ議員】トイレが新しくなっても掃除が行き届かず清潔さを保てなくなったのでは意味がない。維持・管理しやすい手法を含んだ設計・工事を求めるがどうか。

【教育局学校施設課長】体育館トイレ整備の設計にあたっては、洋式化に伴い、乾式床とすることをはじめ、清掃等の管理が容易にできるように配慮していきたい。

市議会公明党が推進!

被災者支援・防犯・防災

プレハブ仮設住宅で防犯のための夜間巡回パトロールが行われます。

復興公営住宅等への入居が進む一方で、プレハブ仮設住宅の空き住戸が増えていくことから、8月から警備業者が防犯・安全確保のための夜間巡回パトロールを行います。

復興公営住宅の居住環境を向上します。

エレベーターホールの風よけ対策や雨の吹込み防止策を強化するほか、トイレの便座を暖房付にします。

子ども・女性・くらし・文化

「いじめ対応支援チーム」が学校を巡回します。

いじめを防止する組織体制を整え、現場の取り組みや困難事案への対応など実態に合わせて助言して回ります。

働く女性の活躍の場をひろげます。

女性のキャリア意識の向上と企業の理解促進のために、企業向け啓発セミナーや働く女性のネットワークづくりのための交流会等が開催されます。

エネルギー・環境・ペット

次世代エネルギーの都市づくりを進めます。

民間事業者の手を借りて、クリーンエネルギーの発電設備や次世代エネルギーの研究開発プロジェクト等誘致推進の都市を目指します。

ペットの納骨堂や駐車場を増やし案内板もわかりやすく整備します。

葛岡墓園内のペットのための「動物納骨堂」を増設するとともに、利用者の駐車場と案内板もわかりやすく増設・改善します。



津波避難タワー完成会 (2月14日)

市内の東部地域を中心に整備される津波避難施設の第1基目が、中野五丁目に完成しました(300人収容)。3階相当の高さで、車イス等での避難者対応スロープも設置しています。食糧、水、毛布、発電機、投光器をはじめ備蓄品も完備。今後、高砂中学校・岡田小学校(外階段設置型)を含め、12基の整備が決まっています。



仙台うみの杜水族館 視察 (3月9日)

今年7月、杜の都・仙台に新しい水族館がオープンします。豊かな東北の海、自然環境を体感できる大水槽や川の水槽をはじめ、ペンギンやアシカ等のふれあいによる癒し体験など、たくさんのコンテンツを提供します。



国連防災世界会議

(3月14日～18日)

日本をはじめ世界の防災に関する最新の課題や知見を集約し、世界の防災文化の発展に寄与する5日間でした。



3.11 追悼式 (3月11日)

若林文化センターで行われた今年の追悼式。忘れもしない午後2時46分。



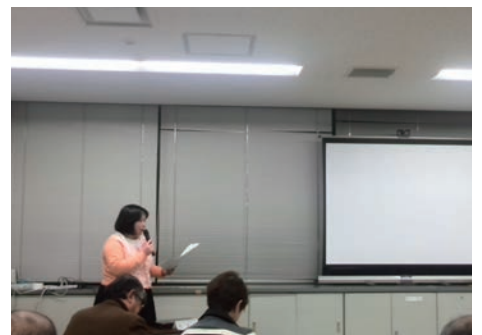
ベガルタ仙台 激励会

(3月4日)

幸南復興太鼓プロジェクト

(2月12日)

和太鼓により幸町地域の新たな文化を創出しながら、地域づくりを目的として活動しております。私もメンバーの一人です。



宮城・山形 未来創造フォーラム (2月6日)

宮城・山形両県では、地域資源やポテンシャルを磨き合い、民間と行政による県境を超えた連携を進めており、平成19年度から開催しています。



かさ上げ道路視察 (3月9日)

大規模な津波による被害を軽減するため、海岸・河川堤防に加え、県道塩釜亘理線等の道路のかさ上げ事業・避難道路事業が進んでいます。若林区藤塚～宮城野区蒲生までの約10km。完成は平成30年度末の予定です。



地下鉄東西線荒井駅を視察

(3月)

